

PRESS KIT



PIAGET

SIXTIE ストラップ



ピアジェは1年前、ウォッチズ&ワンダーズ2025で、メゾンの豊富なアーカイブを深く掘り下げ、フォルムと魅力を一新したジュエリーウォッチ コレクションを発表しました。60年代後半を彷彿とさせるこのケースは、ゆったりとした女性らしいプロポーションの台形を描き、当時のニックネームである「Swinging Sixties」を連想させます。新しいデザインのウォッチはその起源と、1時間に60回、60秒を刻むという分かりやすい使命から、素朴に「Sixtie」と名付けられました。今日、Sixtieは新しい領域に足を踏み入れ、深く青い2つの新バージョン発売に向けて準備を整えています。

PIAGET

シェイプシフター

1969年、バーゼルでピアジェの「21st Century」コレクションが発表されたことは、ウォッチとジュエリーの両方にとって画期的な瞬間でした。ウォッチとジュエリーの違いが蜃気楼のように屈折し、絶え間ない動きの中できらめき、2つの分野がもはや別物ではなくなった瞬間でした。デザイナー、ジャン・クロード・ゲイトの指導の下、60年代から70年代にかけてピアジェのタイムピースは限界のないジュエリーへと変化しました。まばゆい色彩のオーナメンタルストーンで装い、楕円形、円形、クッション型、そして今では象徴的な台形の輪郭で誇張されました。それらの収まる場所は？ 海底にまで届きそうなソートワール、前腕を彩るカフ、ゴールドの地板・受け部分、またはエングレイヴィングが施され、手首に優しくフィットする普段使いのブレスレット。この時代は、輪郭、色彩そして質感の遊び、水面に輝く光の輝きを想起させる精巧に装飾されたゴールド、木の質感、建築用ブロックの図形的形状によって特徴づけられるようになりました。時間を告げる表現はもはや「停滞」ではなく、静止状態にあつて常に変化するものになりました。タイムピースの厳密さと宝飾品の流動性が融合し、役割は一定でありながら、フォルムは優美です。ピアジェの手にかかれば、ウォッチは、すべての制約を捨て去り、時を告げる装飾品の新しい前衛的な世界へと躍り出ました。

PIAGET



装飾を施した時間の流れ

2025年に発売された新しいSixtieは、その起源を祝います。もはやタイムピースとしての役割ではなく、1960年代に考案された、ピアジェの象徴的なジュエリーウォッチの殿堂における地位によって定義されるようになった手首を飾る宝飾品です。ジュエリーのように流麗なこのタイムピースは、紛れもなくフェミニンなラインを描きながらも、同じくゴドロン装飾が施された対照的な男性的なモデル、クッション型のアンディ・ウォーホル ウォッチを彷彿とさせます。

オリジナルの貴金属ブレスレットを手放したこの2つの新しいバージョンでは、海を思わせる色合いに身を落ち着けたSixtieに、どのようなシーンにも合うよう調整された深いブルーのアリゲーターストラップが付いています。上品で飾り気のない、優しく輝くダークブルーのストラップは、ベゼルの周りを旋回する精緻なゴドロン装飾を引き立てます。ゴドロン装飾は、柔らかくサテンのようなピンクゴールドに個々に描き出されており、ストラップの色の深みを完璧に引き立てています。新しいピンバックルで連結されたブルーストラップには、同じく台形で、同じく流れるようなゴドロン装飾が施された2種類の文字盤を合わせました。1つ目は、ゴールドのローマ数字インデックスが輝く、シルバーのサンレイサテン仕上げを施した文字盤です。より深く暗い色合いを背景に、明るい光を放ちます。2つ目は、ピアジェのオーナメンタルストーン文字盤の技巧に相応しく、ブルークォーツの文字盤を搭載しました。寿命を最大限に引き出すことが非常に難しいこの素材は、模様も独特です。青色を帯びた濃い縞の大理石模様それぞれが独特で、ブルーのアリゲーターストラップと完璧に調和しています。2025年に発表された鮮やかなターコイズ文字盤と呼応する新しいブルー文字盤は、ジュエリーウォッチに磁性オーナメンタルストーン文字盤を着装するという、両方の世界の最高の融合を再び実現しています。結果は？洗練された、個性的、そして自然体な作品になりました。

*There is only one thing as breathtaking
as a Piaget watch.*

*A Piaget Pendant.
Sculptured as carefully
as the finest work of art.
Designed as perfectly
as the woman who wears it.*

*The art objects in this
Piaget 21st Century Pendant Collection
curve around her neck,
some may be detached
to also wrap around her wrist.
One piece of jewelry to be worn
in two unforgettable ways.
Created for the woman who is worth
the most expensive watch in the world.™*

PIAGET

*Piaget watches are completely Swiss-crafted of 18K gold.
Color dials are genuine gemstone.
All designs copyrighted. For free color brochure write Piaget,
1345 Avenue of the Americas, New York, N.Y. 10019
Or 9465 Wilshire Blvd., Beverly Hills, Calif. 90212*

PIAGET

ピアジェについて

ピアジェの独特の魅力はその大胆なスタイルにあります。1874年の創業以来受け継がれるクリエイティビティー溢れるスタイルは、華やかな時計やジュエリーに体現されています。大胆な創造性に対する情熱は、スイスのジュラ山脈にあるラ・コート・オ・フェで生まれました。メゾンの創立者であるジョルジュ=エドワール・ピアジェが、その村にある家族の農場の中に最初の工房を設け、高性能ムーブメントの制作をはじめたのは1874年のことでした。このときから時計職人としてのピアジェの名は広く知られるようになります。パイオニア精神を大切にするピアジェは、1950年代後半に薄型ムーブメントの設計・製造に乗り出しました。メゾンを代表する「アルティプラノ」の礎石となるそのムーブメントはピアジェの代名詞のひとつになり、時計製造の世界に確かな足跡を残しました。同時に、ピアジェは常に創造性と芸術的な価値に重きをおき、ゴールドと色とりどりのカラーの融合、新しいシェイプ、高価な宝石、オーナメンタルストーンの文字盤といったスタイルを受け継いできました。卓越したクラフツマンシップのもと、メゾンは「アルティプラノ」、「ピアジェ ポロ」、「ライムライト ガラ」、「シックスティ」、「ポセション」、「ピアジェ サンライト」、「ピアジェ ローズ」、「エクストリームリー ピアジェ」などの素晴らしいクリエイションを創り続けています。

PIAGET

WWW.PIAGET.COM

WWW.FACEBOOK.COM/PIAGET

WWW.INSTAGRAM.COM/PIAGET/

WWW.PINTEREST.COM/PIAGET/

WWW.YOUTUBE.COM/PIAGET

WWW.LINKEDIN.COM/COMPANY/

WEIBO.COM/PIAGET

P

